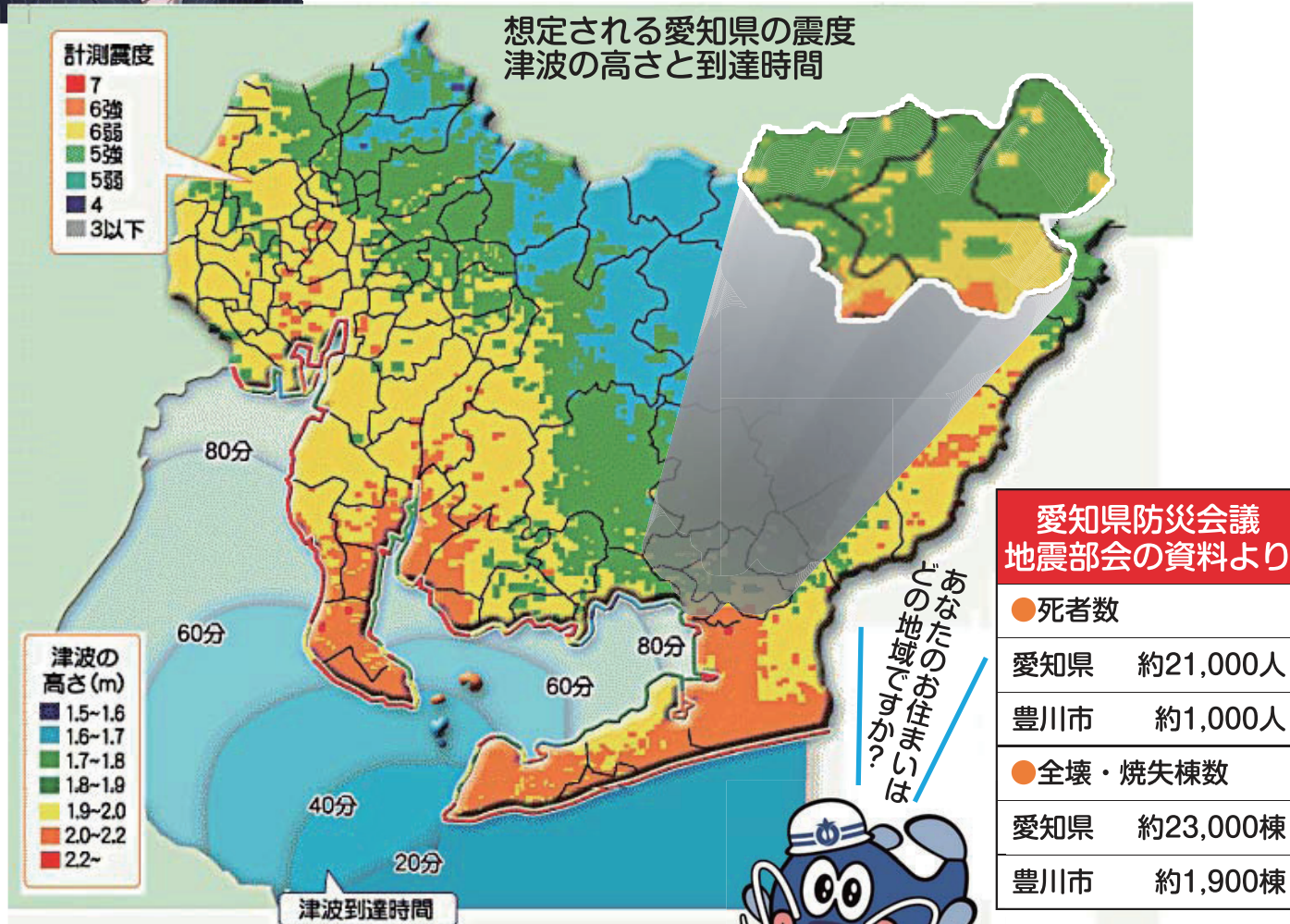




## 必ず来る地震 自分を守る準備は!

### 東海・東南海地震連動の震度分布



## 藤原ひろき政策

政治は、誰がやっても同じではありません!

藤原宏樹

- ① 30年後社会の中心となる我々が果たす役割は大きいものです
- ② 今勇気と自信をもって行動すれば社会を変えれます! 明るい社会をつくれます!

みなさまの声を  
ぜひお聞かせください

ご意見・ご要望ならびに県政に関する疑問・質問など、何でもお気軽にお寄せ下さい

#### プロフィール

- 当選回数: 1回 (平成23年4月10日)
- 生年月日: 昭和52年11月20日
- 豊川市御油町生まれ 35歳
- 平成15年 25歳にて豊川市議会議員 最年少当選
- 平成23年 愛知県議会議員 初当選

お問い合わせ

**藤原ひろき事務所** 〒441-0211 愛知県豊川市御油町古御堂5  
 TEL (0533) 87-7926 FAX (0533) 87-7633 E-mail: toyokawa\_hiroki@yahoo.co.jp  
 県議会議員 藤原ひろきオフィシャルウェブサイト <http://fujiwarahiroki.com/>

## 豊川用水の水資源は大丈夫なのか?



枯渇寸前の宇連ダム

今年は過去にないほど暑くて長い夏でした。暑い上に、近年にない水不足に豊川市近辺は直面しました。

東三河の豊橋、豊川、蒲郡、田原の約70万人が水道、農業、工業で利用している豊川用水について、今後とも十分なる量の確保はできるのか、今一度真剣に考える必要があるのではないかと思われる今年の夏でした。

枯渇寸前の豊川用水を天の恵みの台風の雨により断水の危機を今回は、辛うじて回避することができました。しかし、この夏の干ばつと給水制限による農業への被害

は大きく、今野菜不足という形とこれからの根菜不足の形で各家庭を直撃してきます。

**普段は気づかない資源である「水」、無限ではないことを考えようではありませんか?**



## 県への重点要望事項!

要望事項名	設楽ダムの建設促進及び水源地域対策の推進
事業概要	愛知県北設楽郡設楽町地内の豊川に、洪水調節、流水の正常な機能維持、新規水源開発を目的とした多目的ダムの建設 《参考》豊川水系フルプランにおける規模 (H18.2.17閣議決定) ・総貯水量 約98,000千m <sup>3</sup> ・堤高約129m・流域面積約62km <sup>2</sup> (宇連ダム総貯水量28,000千m <sup>3</sup> の3.5倍)
現状 (事業経過)	設楽ダム建設事業は、平成21年8月に着工、その後再検証が行われることになり次に進めない状況が続いている。現在は国による検証作業が終わり、住民や学識経験者に続き、愛知県知事への意見聴取している段階。 【検証の経過】 ・H25.2.17 第5回関係地方公共団体からなる検討の場 ・H25.3.15/3.17 関係住民からの意見聴取 ・H25.3.20 有識者からの意見聴取 ・H25.4.19 対応方針 (原案) の作成 ・H25.4.19 関係地方公共団体の長からの意見聴取 (国→県) ・H25.5.20 愛知県知事が意見聴取に対する回答期限の延長を国に申し入れ
課題及び提案内容	第5回の検討の場で示された方針に沿って、事業の着実な推進が図られるよう、豊川下流市と設楽町が一致団結し、設楽ダムを必要としている東三河地域の実情を県に働きかけ中。東三河地域の総意として、設楽ダムの早期完成と水源地域の振興を図り、水源地域の方々が安心して生活できる、生活再建対策の推進。

#### 編集後記

この4号を発行するにあたり世の中が今までよりもダイナミックに変化していることが感じられます。さらに続くと思いますが、昨年末の衆議院選挙、夏の参議院選挙と政治の体制が大きく変わってきました。また東日本大地震後の復興は思っている以上の時間がか

かっており、災害の大きさを改めて感じます。そしてこの夏の異常な暑さ、宇連ダムの干上がりによる節水制限は水の問題を再度考えるきっかけになることと思います。今回の県政レポートはこれらの問題を感じつつまとめてみました。  
by よっさん





# 藤原ひろき 活動のご報告

2013年2月～2013年9月にかけての主な活動

みなさまの目線で  
その未来を!!



## 2013年 3月の 主な活動



**3月8日 平成25年2月議会 議案質疑**  
質疑項目  
①東三河地域における企業誘致の取り組みについて  
②B-1グランプリ豊川大会開催に対する県の支援について



**3月12日**  
代議士と共に、愛知県建設部から東三河地区の課題に対し説明を受け、意見交換。(県庁にて)



**3月23日**  
豊川市新市民病院竣工式  
(愛知県から地域医療再生施設整備費として4億4千万円の補助金が使われています)



## 2013年 5月の 主な活動



**5月4日**  
B-1グランプリ全国大in豊川に向けプレイイベントを開催!



**5月31日**  
国道23号線  
蒲郡バイパス  
建設促進協議会



**5月11日 愛知県植樹祭**  
緑化に対する意識の高揚を図り、みどり豊かで快適な環境づくりを推進するため、昭和23年度から毎年開催しており、平成25年度は65回目。豊川市制施行70周年を記念して、豊川市にて開催しました。



**5月21日**  
・豊川改修促進期成同盟会  
・国道151号一宮バイパス建設促進期成同盟会  
・東三河環状線整備促進期成同盟会  
・県道豊川蒲郡線改修促進同盟会  
・東三河ふるさと公園整備促進期成同盟会

## 2013年 8月の 主な活動



**8月6日**  
加治屋義人 農林水産副大臣にお会い  
させていただき直接、東三河林業諸課題  
について陳情をさせていただきました。



**8月10日**  
西尾市坂田球場にて  
第58回愛知県消防操法大会  
豊川代表は諏訪分団が  
79日間開催しました。  
芸術監督には五十嵐太郎氏が就任し芸術を  
世界に発信している芸術祭です。



**8月10日～10月27日**  
3年ごとに開催される国際芸術祭トリエンナーレ  
今回の第2回トリエンナーレは、「揺れる大地-われわれはどこに立っているのか:場所、記憶、そして復活」をテーマに、

## 2013年 4月の 主な活動



**4月9日**  
昨年10月に愛知県海外視察団の一員として視察した。ドイツにおけるエネルギー政策について豊川市ビジョンリサーチの方々へ県政報告をさせていただきました。



**4月19日**  
町内会長さんから県河川に対する要望をいただきました。  
(その後、東三河建設事務所にて対応)



**4月26日 愛知県知事公館にて**  
知事、豊川市長をはじめ、日本観光協会、ホテル、バス、タクシー、名鉄、JRなど多くの関係者が集まり、B-1に対する支援を約束していただきました。私も地元県議会議員として「B-1を一過性のイベントとしてではなく、大会後の持続可能な仕組みづくりを各種団体へお願いさせていただきました」

## 2013年 6月の 主な活動



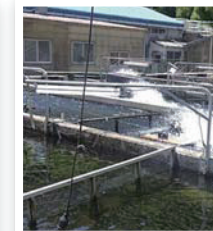
**6月8日**  
豊川市水防訓練  
市内防災意識向上(陸上自衛隊、豊川市消防団、中部地方整備局、市職員、ボランティア団体等が参加)



## 2013年 7月の 主な活動



**7月22日**  
飛島コンテナ埠頭の視察



**7月23日**  
県の水産振興の勉強として、奥三河地域の愛知県水産試験場内水面漁業研究所へ、平成4年、愛知県知事によって「絹姫サーモン」と命名されたブランドの養殖場を視察。



**7月30日**  
産業労働委員会による弥富市の川崎重工株式会社視察。ボーイング777、787の胴体製造工程視察。アルミからカーボンへ愛知のポテンシャルを感じる。

## 2013年 9月の 主な活動

**平成25年9月定例議会 9月26日一般質問**  
一般質問の要旨

- 1. 消防団について**  
消防団は昭和23年結成当時の愛知県は73,500人余の団員が平成24年現在では23,600人にまで減少してしまっている。愛知県は防災を考えた上で団員の確保をどのように考えているのか? 県下全体での消防団員の優遇制度を提案。
- 2. 国道151について**  
東三河の発展を推進するにあたって長野～奥三河～豊橋を結ぶ交通路の流れを確保するために一宮バイパスの早期完成は長年の懸案事項である。現在の進捗ではこの先15年以上要すると思われるが愛知県としては今後の進め方をどのように考えているのか?

